

## 義務ピットイン(義務ドライバー交代)について

GT CAR プロデュース

### 1) 義務ピットインの回数について

・各チームとも決勝スタート後 30 分から、チェッカー予定時刻の 30 分前までの間(※1)に、4 分間の義務ピットインを基本的に3回行わないとなりません。

※決勝スタートとはローリングスタート後にSCがピットに入り、先頭車両が計測ラインを通過した時点のことをいいます。

・ただしK耐久の「新規格軽自動車」や、GT耐久の「1C」クラスの車両は、ピットハンディーが適用されるため、義務ピットインを2回と、義務ドライバー交代を1回に優遇されます。

・またK耐久で特定の改造(排気量UP、オーバーフェンダー装着)を行っている車両は、3回の義務ピットインに加え、義務ドライバー交代を行わなければなりません。

例) 新規格軽自動車で、ボア1mmUP、オーバーフェンダーを装着している車両の場合は、以下のようになります。

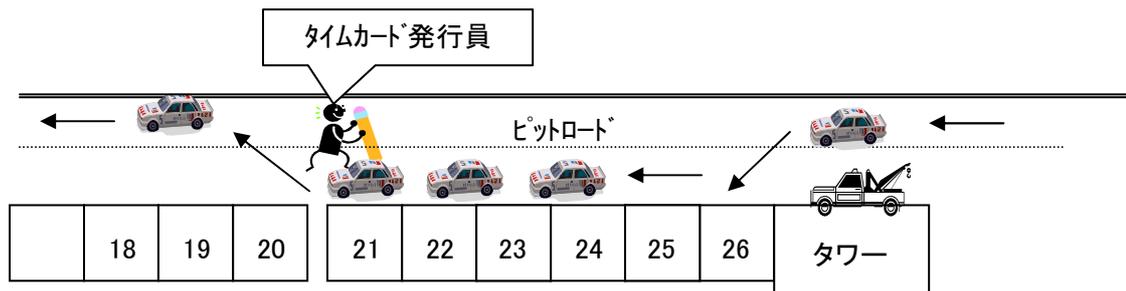
① 新規格軽自動車・・・「義務ピットイン2回と、義務ドライバー交代1回」

② ボアアップ1mm・・・「義務ドライバー交代1回」

③ オーバーフェンダー・・・「義務ドライバー交代1回」

つまり義務ピットイン2回と、義務ドライバー交代を3回行わなければなりません。

### 2) 「義務ピットイン時間(4分)のカウント方法」と「タイムカード」の受け取り方について



- ・義務ピットイン(義務ドライバー交代)を行いたい場合は、ピットロードの26番ピット前から作業レーン(左側)に入って進行し、21番ピット(シャッター付きピットの最も1コーナー側)前で停車して下さい。
- ・そこで「タイムカード発行員」から「タイムカード(右の写真の用紙、黄色いA5判の紙)」を受け取って下さい。
- ・ピットイン時刻とは、21番ピット前に車両が停車して、「タイムカード発行員」が時計を見た際の時刻となります。

タイムカード 発行員記入	ゼッケン	ピットイン時刻
	123	10時4分35秒
各指定ピットに移動		
※各指定ピットに停車したら、近くにいる「ピット審判員」に、当カードを渡して下さい。		
ピット審判員 記入欄	ピットストップ時間	ピットアウト時刻
	4分 →	時 分 秒
※フェンダーのシールにピットアウト時刻を記入する。 ※「義務ドライバー交替」を実施。※フェンダーのシールには、一時一分一秒と記入		

※21番ピット前は、タイムカード受け取り待ち車両で渋滞することも予想されますが、ピットイン時刻は「タイムカード発行員」のところに車両が到達した時の時間となります。

※21番ピット前でタイムカードを受け取らなかった場合は、義務ピットイン(義務ドライバー交替)は使えません。(ピット停止後にカードだけを取りに来ても、カードは発行しません。)

## 義務ピットイン(義務ドライバー交代)について

- ・「タイムカード」を受け取った車両は、走行レーンに出て、自己ピットに向かって下さい。(自己ピットの位置は、公式通知 No.2 に記載された場所となります)
- ・自己ピットに停車したら、近くにいる「オフィシャル(ピット審判員)」に「タイムカード」を渡して下さい。
- ・「タイムカード」を受け取ったピット審判員は、「ピットアウト時刻」を車両右フェンダーのシール(雨天時はフロントガラス内側の用紙)に記入します。(カードは返却しません)
- ・「ピットアウト時刻」=「ピットイン時刻」+「4分」となります。
- ・「ピットアウト時刻」が来たら、指定ピットからスタートすることが出来ます。  
この時、ピット審判員はフライングが無いか確認するだけで、スタートの指示はしません。
- ・フライングが確認された場合はペナルティを課されます。ただし、10秒以上のフライングを行った場合はその回のピットインは『義務ピットイン』とは見なされません。

※1決勝スタート 30分後から、チェッカー予定時刻の30分前まで、「タイムカード発行員」が所定のポジションに付きます。この間にタイムカードをもらい「義務ピットイン」(「義務ドライバー交代」)を所定の回数履行しなければ失格となりますのでご注意ください。  
「タイムカード発行員」のところが渋滞していた場合でも、時間が来たら「タイムカード発行員」はその場からいなくなりますのでご了承下さい。

### 3)義務ドライバー交代について

- ・「義務ドライバー交代」のやり方は、「義務ピットイン」と同様となります。(タイムカードが必要となります)
- ・その他詳細については「大会規則」をお読みください。

### 4)作業ピットインについて

- ・「作業ピットイン」とはピットストップ時間が自由な(タイムカードを受け取らない)ピットインであり、その回数や、タイミングは自由です。
- ・「作業ピットイン」時に出来る作業は、「義務ピットイン」と同じです。

### 5)その他特記事項

- ・赤旗時やSC導入時には、義務ピットインを行うチームが多数出て来るとされるため、ピットアウト待ちの車両でピットロードが渋滞することが予想されます。
- ・ピットロードの優先権は、基本的にピットロードを走行している車にあります。
- ・ただしピットレーンが渋滞停止していて、ピット作業が終了したにもかかわらず走行レーン上に合流できない車両がいる状態では、走行レーン上に並んだ順番にかかわらず車両の鼻先が前方にある方から優先的にコースに出て行くことができます。
- ・ピットアウト時に、ピット作業レーンに2台の車両が並んで停まり、2台ともが出走可能な状態の場合は、屋根下ピット寄りに停まっている車両から、優先的にコースに出て行くことができます。
- ・再スタート時にピットから出遅れて、後方の車両がピットロードを通過している状態では、前述の通りに、ピットロードを走行している車に優先権が行きます。

以上